

V . 研究・技術協力

1 . 共同研究

(1) 国内

平成18年度は、共同研究契約にもとづく21件の共同研究を実施した。相手先は公立試験研究機関3件、独立行政法人2件、大学3件、民間16件であった。

(2) 国外

平成13年にMOUを締結した大韓民国農村振興庁農業科学技術院とは、運営費交付金プロジェクト「農業生態系における水質保全とその環境影響評価に関する国際共同研究」(平成15年～18年)による共同研究を行った。

中国科学院土壤科学研究所とは平成14年度にMOUを締結し、「温室効果ガスの動態解明」や「地球温暖化に伴う食料生産変動予測」に関する共同研究を実施した。

ドイツ・ボン大学開発研究センターとは平成16年より、MOUの締結関係にある。平成18年度は理事長が訪問し、情報交換を行った。

ラオス国立農林業研究センターと「東南アジアにおける移動耕作生態系のCO₂シンク・ソース制御および食糧生産持続性を強化するための農学的・地球科学的研究」に関する共同研究を推進し、データの交換や研究者の相互訪問等を行った。

アメリカのニューハンプシャー大学と「地球温暖化影響予測モデルの開発」に関する研究協力を行った。

平成18年は新たにランドケア研究ニュージーランド社とのMOUを締結し、生物多様性、外来生物等に関する研究協力を開始した。

2 . 行政等からの要請による委員会等への専門家の派遣一覧

主催者名	委員会名	役職
環境省	平成18年度温室効果ガス排出量算定方法検討会吸収源分科会	委員
環境省	平成18年度「除草剤耐性遺伝子の流動に関する調査・研究業務」検討会	委員
環境省	中央環境審議会	臨時委員
環境省	平成18年度農薬飛散リスク評価手法確立調査検討会	委員
環境省	平成18年度新規 POPs 等研究会	委員
環境省	「平成18年度農薬による陸域生態影響評価技術開発調査」検討会	委員
環境省	平成18年度農用地土壌環境保全技術検討会	委員
環境省	土壌汚染による生態系・生活環境への影響等検討調査検討委員会	委員
環境省	森林等の吸収源問題に関するワーキング・グループ	委員
環境省	平成18年度土壌・植生タスクフォース国内支援グループ	検討委員
環境省	平成18年度温室効果ガス排出・吸収目録作成・解析等業務「京都議定書に準拠した日本国の割当量に関する報告書に対する訪問審査」	委員
環境省・農林水産省	特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律に基づき意見を聴取する学識経験者	学識経験者
環境省・気象庁	平成18年度地球温暖化観測推進事務局ワーキンググループ	委員
環境省自然環境局	生態系保全のための植生管理方策検討委員会	委員

主催者名	委員会名	役職
環境省自然環境局	外来緑化植物の評価手法に関する検討会	委員
環境省自然環境局・農林水産省 農林水産技術会議事務局	生物多様性影響評価検討会	委員
環境省水・大気環境局	ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査検討会及びダイオキシン類環境測定調査精度管理状況の確認	委員
環境省水・大気環境局	平成18年度水産動植物登録保留基準設定検討会	検討委員
環境省水・大気環境局	平成18年度環境測定分析検討会	検討員
環境省水・大気環境研究領域環境局	平成18年度ダイオキシン類環境測定調査受注資格審査分科会及び統括主査・主査会議	主査
環境省総合環境政策局環境保健部	平成18年度化学物質の内分泌かく乱作用に関する検討会	検討員
環境省地球環境局	平成18年度酸性雨対策検討会（生態影響分科会）	検討員
国土交通省国土技術政策総合研究所	特定外来生物（植物）検討委員会	委員
人事院	試験専門委員の委嘱について	試験専門委員
人事院	国家公務員採用Ⅰ種試験（理工Ⅳ）試験専門委員	試験専門委員
内閣府食品安全委員会事務局	食品安全委員会	専門委員
内閣府	日本学会会議連携会員	連携会員
内閣府日本学会会議事務局	日本学会会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 MAHASRI（モンスーンアジア水文気候研究計画）小委員会	委員
内閣府	日本学会会議連携会員	連携会員
内閣府	日本学会会議連携会員	連携会員
内閣府日本学会会議事務局	日本学会会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP 合同分科会 GLP 小委員会	委員
日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会 IHP 分科会ユネスコ・アジア太平洋地域 IHP トレーニング・コース WG	国際水文学計画（IHP）トレーニング・コース WG	委員
農林水産省・環境省	遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律施行規則第10条の規定に基づく農林水産大臣及び環境大臣が意見を聴く学識経験者	学識経験者
文部科学省	科学技術・学術審議会専門委員（生命倫理・安全部会）	専門委員
文部科学省	科学技術・学術審議会臨時委員（研究計画・評価分科会）	臨時委員
文部科学省	平成18年度アジア原子力協力フォーラム（FNCA）バイオ肥料運営グループ	委員
文部科学省科学技術・学術政策局	科学技術・学術審議会	臨時委員
文部科学省研究開発局	科学技術・学術審議会	臨時委員
関東地域農業気象協議会（関東農政局生産経営流通部）	平成18年度関東地域農業気象協議会	委員、幹事
国際かんがい排水委員会日本国内委員会（農林水産省農村振興局）	ICID 日本国内委員会	委員
農薬適正使用指導強化協議会（農林水産省消費安全局農産安全管理課農薬対策室）	技術対策支援チーム	委員

主催者名	委員会名	役職
農林水産省	平成18年度 JAS 規格等検査・分析手法妥当性確認委託事業におけるサンプリング手法検討委員会	委員
農林水産省	土地改良事業換地等対策調査検討委員会	委員
農林水産省	アジア環境保全型農業パートナーシップ検討会	委員
農林水産省	平成18年度先端技術を活用した農林水産研究高度化事業「温水処理と微生物資材を併用した果樹類白紋羽病の治療法」推進会議	アドバイザー
農林水産省関東農政局	国営事業管理委員会「環境に係る情報協議会」	委員
農林水産省消費・安全局	平成18年度有害化学物質リスク管理基礎調査事業に関する検討会（ダイオキシン類）	委員
農林水産省消費・安全局	「平成18年度有機リン系農薬の評価及び試験方法の開発調査事業」事業推進検討委員会	委員
農林水産省生産局	草地管理指標（草地の土壌管理及び施肥編）改訂検討委員会	委員
農林水産省生産局	農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー	アドバイザー
農林水産省生産局	平成18年度環境調和型草地開発整備手法確立調査委託事業検討委員会	委員
農林水産省生産局	新たな農業生産環境施策確立調査」に係る検討会	委員
農林水産省大臣官房統計部	水稲平年収量に関する検討会	委員
農林水産省農村振興局	平成18年度景観配慮等基準化検討委員会	委員
農林水産省農村振興局	平成18年度多面的機能維持増進調査に関する委員会	委員
農林水産省農村振興局	平成18年度計画基準調査委託事業ほ場整備（畑）計画基準検討委員会	委員
農林水産省農村振興局	農業用水路の適切な管理と評価に関する検討委員会	委員
農林水産省農村振興局	平成18年度外来生物対策指針策定調査検討委員会	検討委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	平成18年度先端技術を活用した農林水産研究高度化事業専門評価委員	専門評価委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	「土壌微生物相の解明による土壌生物性の解析技術の開発」プロジェクト研究運営委員会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	「地球温暖化が農林水産業に及ぼす影響の評価と高度対策技術の開発」プロジェクト研究運営委員会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	「平成18年度融合新領域研究戦略的アセス調査委託事業：新たな農地・水・環境保全技術の開発に関するアセス調査」に係る作業部会	作業部会委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	「平成18年度融合新領域研究戦略的アセス調査委託事業：農林水産物及び環境中における化学物質等の高度なリスク管理に関するアセス調査」に係る作業部会	作業部会委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	「第1種使用規程承認組換え作物栽培実験指針」検討会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所	農林水産研究計算・情報センター2004年システム中間評価に係る作業部会	委員
農林水産省農林水産技術会議事務局	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業「長距離移動性イネウンカ類の飛来予測システムの実用化技術の開発」平成18年度推進評価会議	外部有識者
独立行政法人農薬検査所	平成18年度独立行政法人農薬検査所における調査研究に係る外部評価委員	外部評価委員
独立行政法人肥飼料検査所	肥料等技術検討会	検討委員
独立行政法人国際農林水産業研究センター	中期計画評価会議分科会	評価委員
独立行政法人国際農林水産業研究センター	平成18年度 JARQ 編集委員会	委員
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所	独立行政法人食品総合研究所遺伝子組換え生物第二種使用実験安全委員会	委員

主催者名	委員会名	役職
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター	成果管理評価委員会	委員
独立行政法人農業生物資源研究所	平成18年度独立行政法人農業生物資源研究所第1種使用規程承認遺伝子組換え作物の使用に関する業務安全委員会	委員
王子製紙株式会社	バイオマス燃焼灰の再資源化による持続可能なバイオマス生産の要素技術開発委員会	委員
独立行政法人医薬品医療機器総合機構	独立行政法人医薬品医療機器総合機構専門委員	専門委員
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	衛星リモートセンシング推進委員会	委員
独立行政法人宇宙航空研究開発機構	GPM 利用検討委員会	委員
独立行政法人産業技術総合研究所	研究ユニット評価委員会	委員
独立行政法人日本学術振興会	熱帯生物資源研究基金運営委員会	委員
独立行政法人日本原子力研究開発機構	施設利用協議会	専門委員
独立行政法人緑資源機構	アフガニスタン国参加型農業農村復興支援対策調査討委員会	委員長
学校法人東海大学情報技術センター	地球環境変動観測ミッション(GCOM)委員会	委員
国立大学法人筑波大学	学位論文審査委員会	委員
国立大学法人筑波大学	学位論文審査委員会	委員
国立大学法人筑波大学	学位論文審査委員会	委員
国立大学法人東京大学地球観測データ統融合連携研究機構	国家基幹技術「データ統合・解析システム」研究開発推進委員会	委員
東京農業大学総合研究所	平成18年度学術フロンティア共同研究プロジェクト外部評価委員会	委員
東京農業大学大学	東京農業大学大学院農学研究科学位論文審査委員会	委員
茨城県	茨城県国土利用計画審議会	委員
熊本県	荒尾市浦河流域化学物質汚染対策検討委員会	委員
群馬県	群馬県農業研究有識者懇談会	委員
群馬県農業技術センター	試験研究課題に係る評価会の外部評価委員	委員
埼玉県	農産物安全技術専門委員会	委員
埼玉県農林総合研究センター	埼玉県農林総合研究センター研究等評価委員会	委員
滋賀県	環境こだわり農業環境影響調査事業調査検討委員会	委員
青森県	放射性物質形態別移行調査検討委員会	委員
青森県	微量元素葉面挙動調査検討委員会	委員
千葉県	千葉県試験研究機関評価委員会環境研究センター課題評価専門部会	構成員
土壌保全調査事業全国協議会(県の試験場の任意団体)	土壌保全調査事業全国協議会	事業推進アドバイザー
富山県	富山県環境審議会土壌専門部会	委員
福井県	平成19年度農用地細密調査事業検討会	委員
北海道	平成18年度エゾシカ保護管理検討会	委員
つくば市	つくば市環境審議会	委員

主催者名	委員会名	役職
財団法人残留農薬研究所	平成18年度農薬の資材安全性確認試験検討会	委員
財団法人日本植物調節剤研究協会	環境残留試験委員会	委員
財団法人日本土壌協会	土壌・施肥管理システム開発委員会	委員
財団法人日本農業研究所	環境収支定量化実証調査事業運営委員会	委員
財団法人日本農業研究所	平成18年度環境負荷低減農業技術確立実証事業企画・管理委員会	委員
財団法人農業技術協会	農業技術誌編集委員会	編集委員
財団法人農産業振興奨励会会長 咲花茂樹	農産物含有物質簡易分析システム等実用化事業検討委員会	委員
社団法人日本アイソトープ協会	ライフサイエンス部会安定同位元素専門委員会	委員
社団法人日本下水道協会	下水汚泥分析方法改訂委員会	委員
社団法人日本下水道協会	「再生と利用」編集委員会	委員
社団法人日本下水道協会	下水汚泥緑農地利用促進連絡会	委員
社団法人日本下水道協会	下水汚泥コンポスト利用促進連絡会	委員
社団法人日本環境測定分析協会	環境測定分析士試験委員会	委員
社団法人日本植物防疫協会	環境残留試験委員会	委員
社団法人日本草地畜産種子協会	環境に配慮した草地管理に係る調査事業における環境保全推進検討委員会	委員
社団法人農林水産先端技術産業 振興センター	「産学官連携による食料産業等活性化のための新技術開発事業」研究推進会議	委員
社団法人林業薬剤協会	平成18年度林業用薬剤開発試験結果の調査委員会	委員
IIASA 日本委員会（国際応用シ ステム分析研究所；非政府ベ ースの学術的な国際研究機関）	IIASA 日本委員会	委員
全国土地改良事業団体連合会	平成18年度農業農村整備優良地区コンクール選定審査会	委員
特定非営利活動法人国際生命科 学研究機構	ILSI Japan バイオテクノロジー部会アドバイザー委員会	委員

3. 海外機関との連携

国際研究コンソーシアムの構築

食料・水・気候変動等の農業環境に関わる問題の解決に向けて、共通点の大きいモンスーンアジア地域の研究者が連携して研究を進めることを目的に、NIAES 国際シンポジウム「モンスーンアジアにおける持続的農業のための農業資源の評価と有効利用 - 国際研究協力に向けて - 」を平成18年12月に開催し、モンスーンアジア農業環境研究コンソーシアム (MARCO) を新たに設立した。コンソーシアムでは、農業環境技術研究所が中心となって、国際シンポジウムの開催、コンソーシアム Web サイトの立ち上げ等を推進していくこととしている。

国際研究コンソーシアム MARCO 結成趣意書

平成18年12月12日～14日つくば国際会議場（エポカル）にて開催された NIAES 国際シンポジウムの総合討議（14日）において、アジア農業環境研究コンソーシアム（MARCO）に対する要望等が報告された。それを受けて、農業環境問題の解決のため研究者・技術者・行政担当者等が一体となって取り組むため MARCO を結成することを表明したシンポジウム声明が採択された。

シンポジウム声明：

December 14, 2006

Tsukuba International Congress Center (EPOCHAL), Japan

Symposium Statement

To Further Advance Agro-Environmental Research in Monsoon Asia

The 276 participants from 15 countries in the international symposium “Evaluation and Effective Use of Environmental Resources for Sustainable Agriculture in Monsoon Asia – Toward International Research Collaboration”, hosted by the National Institute for Agro-Environmental Sciences (NIAES) and supported by the Agriculture, Forestry and Fisheries Research Council of the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries, hereby confirm and agree upon the following points by consensus.

1. In monsoon Asia it is urgent that we solve environmental problems affecting agriculture in order to achieve sustainable development while maintaining a sound agro-ecosystem.
2. Solving these problems requires that researchers, administrative authorities, research institutes, and other entities connected with agriculture and the environment in the countries of this region make a concerted effort under close collaboration.
3. For that purpose, we shall create **the Monsoon Asia Agro-Environmental Research Consortium (MARCO)**, which transcends the boundaries of specialization and countries, and conduct agro-environmental research through international collaboration under the consortium.

Role of NIAES in the Consortium

The National Institute for Agro-Environmental Sciences (NIAES) will pursue the following activities for the purpose of conducting research under the Monsoon Asia Agro-Environmental Research Consortium (MARCO).

1. Regularly provide venues for events such as international symposia for exchanging research information.
2. Provide a website as a venue for exchanging consortium information.
3. Help train the people who will carry on activities under the consortium.

4. 受入研究員等一覧

研究課題制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期 間	研 究 課 題
JSPS 外国人特別研究員	生物生態機能研究領域	1	中国科学院南京土壤研究所	16.10.20～ 18.10.19	分子生物学的解析法を用いた亜酸化窒素放出に関する土壌微生物群集構造の解析
	物質循環研究領域	1	中国科学院生態環境研究センター	16.10.25～ 18.10.24	亀裂の発達した下層土を通じたコロイド吸着態および溶存態カドミウムの移動
	物質循環研究領域	1	中国科学院南京土壤研究所	16.11.1～ 18.10.31	重窒素トレーサー法を用いた土壌微生物による亜酸化窒素発生機作の解明
	生態系計測研究領域	1	エジプト Assiut 大学	17.4.1～ 18.11.28	開発途上国における人口動態と農村の持続的開発
	生物多様性研究領域	1	ポーランド ワルシャワ農業大学	17.8.2～ 19.8.1	DNA マイクロアレイを用いたソバ由来のアレロケミカルの研究
	有機化学物質研究領域	1	日本大学生物資源科学部博士研究員	17.9.1～ 19.8.31	残留性有機汚染物質（POPs）の高精度分析に基づく日韓農業環境における実態比較
	生物生態機能研究領域	1	イギリス ロザムステッド研究所	17.9.14～ 19.9.13	日本における QoI 剤耐性うどんこ病菌の分子生物学的スクリーニング方法の開発
	生物生態機能研究領域	1	イラン シャーレコード大学	17.11.23～ 19.11.22	DNA を用いた土壌線虫相の同定方法と形態的同定の整合性向上に関する研究
	生物生態機能研究領域	1	ベナン共和国 植物病理学専攻	17.11.30～ 19.11.29	白絹病菌菌核に付着する微生物群集の解析
JSPS 外国人招へい研究者（短期）	物質循環研究領域	1	ロシア 農業物理研究所	18.5.12～ 18.7.10	農耕地からの温室効果ガス発生量の評価とその削減技術に関する研究
	物質循環研究領域	1	ニュージーランド研究科学省	19.3.30～ 19.4.28	新しい形態の緩効性窒素肥料の開発
JSPS 特別研究員	生態系計測研究領域	1	JSPS	18.4.1～ 21.3.31	リモートセンシングと GIS による草資源量および家畜栄養摂取量の広域評価手法の開発
	生物生態機能研究領域	1	JSPS	18.4.1～ 21.3.31	拮抗微生物の機能利用による微生物制御法の開発と機能発現を阻害する環境要因の解明
	土壌環境研究領域	1	JSPS	19.1.1～ 20.12.31	安定同位体を利用した土壌中の可給態カドミウム量測定法の開発
エコフロンティア・フェロー	物質循環研究領域	1	タイ エネルギと環境に関する連携大学院大学	18.4.1～ 19.3.31	アジア諸国の農耕地における CH ₄ 、N ₂ O 発生量のモデリング
	生態系計測研究領域	1	ラオス国立農林業研究所	18.12.23～ 19.3.17	移動耕作生態系管理手法の改善に関わる社会経済的・文化的受容性に関する研究
OECD 共同研究プログラムフェロー	物質循環研究領域	1	韓国農業科学技術院	18.4.24～ 18.7.23	水田を基軸とした農業集水域における窒素負荷および窒素除去推定モデルの開発
湖南省高等教育計画フェロー	生物生態機能研究領域	1	中国湖南農業大学	18.5.1～ 18.1.31	植物に病害抵抗性を誘導する物質の分子生物学的スクリーニング手法の開発
外国人招へい研究者	大気環境研究領域	1	バングラデシュ農業大学	18.5.22～ 18.9.5	二国間交流事業・共同研究「ベンガル低地の水田におけるフラックス総合観測」
	大気環境研究領域	1	バングラデシュ農業大学	18.7.7～ 18.7.27	二国間交流事業・共同研究「ベンガル低地の水田におけるフラックス総合観測」
	有機化学物質研究領域	1	韓国農村振興庁国際技術協力課	18.8.17～ 18.8.20	「残留性有機化学物質への暴露およびリスク評価」に関する共同研究
	有機化学物質研究領域	1	韓国農業科学技術院	18.8.17～ 18.8.20	「残留性有機化学物質への暴露およびリスク評価」に関する共同研究
	大気環境研究領域	1	中国 揚州大学	18.12.1～ 18.12.29	交付金プロ「コメ生産のリスク評価」に関する FACE 実験の共同解析
	大気環境研究領域	1	タイ コンケン大学	18.12.10～ 18.12.16	国家基幹技術プロ「海洋地球観測探査システム/データ統合解析システムの構築」に関する共同研究
	大気環境研究領域	1	タイ コンケン米研究センター	18.12.10～ 18.12.16	農水省委託プロ「水循環変動が食料生産に及ぼす影響評価」に関する共同研究
	大気環境研究領域	1	中国科学院南京土壤研究所	18.12.10～ 18.12.20	NIAES 国際シンポ、温室効果ガスワークショップに出席、環境省委託「地球環境総合・温室効果ガス」に関する研究打合せ
	生物多様性研究領域	1	タイ 農業省	18.12.9～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、外来植物ワークショップに出席、共同研究打合せ

研究課題制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期 間	研 究 課 題
外国人招へい研究者	生物多様性研究領域	1	ベトナム 自然科学大 学	18.12.9～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、外来植物ワークショップに出席、共同研究打合せ
	生物多様性研究領域	1	IRRI	18.12.10～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、遺伝子組換え生物ワークショップに出席、共同研究打合せ
	生物多様性研究領域	1	中国 Fudan 大	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、遺伝子組換え生物ワークショップに出席、共同研究打合せ
	生物多様性研究領域	1	韓国 国立農業生物工 学研究所	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、遺伝子組換え生物ワークショップに出席、共同研究打合せ
	物質循環研究領域	1	韓国農業科学技術院	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、外来植物ワークショップに出席、交付金プロ「日韓水質保全」に関する研究打合せ
	物質循環研究領域	2	韓国農業科学技術院	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、温室効果ガスワークショップに出席、交付金プロ「日韓水質保全」に関する研究打合せ
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	IRRI	18.12.10～ 18.12.13	NIAES 国際シンポジウムに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	オーストラリア クウ イーランド大	18.12.10～ 18.12.13	NIAES 国際シンポジウムに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	インド アナマライ大	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウムに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	中国科学院南京土壤研 究所	18.12.10～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、温室効果ガスワークシ ョップに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	IRRI	18.12.10～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、温室効果ガスワークシ ョップに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	スリランカ ペラデニ ヤ大	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、外来植物ワークショッ プに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	中国 国立稲研究所	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、外来植物ワークショッ プに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	インドネシア ボゴール 大	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、温室効果ガスワークシ ョップに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	タイ モンク王工科大	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、温室効果ガスワークシ ョップに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	インド 環境森林省	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、温室効果ガスワークシ ョップに出席
	NIAES 国際シンポ 組織委員会	1	ベトナム 南水資源研 究所	18.12.11～ 18.12.16	NIAES 国際シンポジウム、米生産変動予測ワー クショップに出席
	有機化学物質研究領域	3	韓国農業科学技術院	18.12.14～ 18.12.21	「残留性有機化学物質への暴露およびリスク評価」 に関する共同研究
	大気環境研究領域	1	中国科学院西北高原生 物研究所	18.12.19～ 18.12.25	21世紀の炭素管理に向けたアジア陸域生態系の統合 的炭素収支研究
	大気環境研究領域	1	バングラデシュ農業大 学	19.2.28～ 19.3.20	二国間交流事業・共同研究「ベンガル低地の水田に おけるフラックス総合観測」
物質循環研究領域	5	韓国農村振興庁農業科 学院	19.3.7～ 19.3.9	農業生態系における水質保全とその環境影響評価に 関する国際共同研究	
受入研究員	大気環境研究領域	1	岐阜大学流域圏科学研 究センター	18.4.1～ 18.7.17	土壌圏炭素動態の温暖化予測に関する土壌有機物の 環境応答メカニズム
	生物多様性研究領域	1	雪印種苗(株)	18.4.1～ 19.3.31	外来植物に含まれる毒物の検索およびその定量・分 析
	生態系計測研究領域	1	首都大学東京都市環境 科学研究科	18.4.27～ 18.9.29, 18.10.1～ 19.3.1	ENSO とアジアにおける気温・降水量変動の関係お よびその農業影響に関する研究
	生態系計測研究領域	1	エジプト Assiut 大学	18.9.1～ 18.11.3	開発途上国における人口動態と農村の持続的開発
	生物多様性研究領域, 生物生態機能研究領域	1	雪印種苗(株)	18.9.1～ 18.12.28	土壌微生物群集の多様性解析
	物質循環研究領域	1	韓国農業科学技術院	18.10.17～ 18.10.20	日韓農林水産技術協力委員会合意課題に関する意見 交換
	物質循環研究領域	1	韓国高嶺地農業研究所	18.10.17～ 18.10.20	日韓農林水産技術協力委員会合意課題に関する意見 交換

研究課題制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期 間	研 究 課 題
受入研究員	物質循環研究領域	2	韓国農業科学技術院	18.10.17～ 18.10.26	韓国農業科学技術院との共同研究「日韓水質保全」の一環として、養分負荷の実態調査、研究打合せを行う
	物質循環研究領域	2	韓国農村振興庁農業科学院	19.3.7～ 19.3.9	農業生態系における水質保全とその環境影響評価に関する国際共同研究
ウィンターインスティテュート研究生	生物多様性研究領域	1	韓国 ソウル大	19.1.15～ 19.2.15	利根川流域におけるランドスケープ構造が鳥類の多様性に及ぼす影響の解明
JICA 研修員	大気環境研究領域	1	中国農業科学院・農業環境持続的可能発展研究所	18.8.7～ 18.8.29	農業気象情報システムの有効活用
依頼研究員	有機化学物質研究領域	1	熊本県農業研究センター	18.7.3～ 18.9.29	農薬残留総合対策調査
	有機化学物質研究領域	1	愛媛県農業試験場	18.7.7～ 18.10.06	質量分析計を用いた残留農薬一斉分析の効率的な分析法
	生態系計測研究領域	1	青森県農林総合研究センター	18.9.1～ 18.11.30	水稻生育品種評価へのリモートセンシングの応用
	生物生態機能研究領域	1	栃木県農業環境指導センター	18.9.1～ 18.11.30	PCR-Luminex 法によるイネいもち病菌の同定と MBI-D 剤に対する耐性検定
	農業環境インベントリーセンター	1	大分県農林水産研究センター	18.9.25～ 18.12.22	チョウ目、カメムシ目等の害虫および土着天敵の分類・同定法
	土壌環境研究領域	1	福井県農業試験場	18.10.2～ 18.12.28	土壌洗浄による迅速な土壌汚染修復技術の研究
技術講習	生物生態機能研究領域	1	東京農工大大学院連合農学研究科	18.4.3～ 18.4.28	eDNA 情報の迅速利用システムの開発と利用に関する技術講習
	土壌環境研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	18.4.3～ 19.3.30	炭素安定同位体比測定応用技術の取得
	有機化学物質研究領域	1	信州大学大学院工学系研究科	18.4.3～ 19.3.30	河川および湖沼における底質、水、大気、生物中の POPs の分析技術の習得
	生物多様性研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	18.4.3～ 19.3.30	絶滅危惧植物の遺伝的多様性評価に関する手法
	生物多様性研究領域	1	筑波大学大学院環境科学研究科	18.4.3～ 19.3.30	植生調査およびその解析
	生物生態機能研究領域	1	茨城大学大学院農学研究科	18.4.3～ 19.3.30	カバークローブ利用と線虫の種別増殖に関する研究・調査
	生物生態機能研究領域	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	18.4.3～ 19.3.30	土壌線虫の識別・同定
	生物生態機能研究領域	1	横浜国立大学院環境情報学府	18.4.3～ 19.3.30	土壌自由生活性線虫の標本作製法および同定法の研修
	生物生態機能研究領域	1	山形大学農学部	18.4.3～ 19.3.30	イネ葉面生息細菌の分類、同定法に関する技術習得
	生物生態機能研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	18.4.3～ 19.3.30	農業環境中に生息する微生物が産生する化学物質の生態系における動態や機能の解析
	生物多様性研究領域	1	鹿児島大学大学院連合農学研究科	18.4.11～ 18.4.25	マングローブ林床土壌中に存在する腐植酸とフルボ酸の NMR 分析
	生物生態機能研究領域	1	茨城大学農学研究科	18.5.1～ 19.3.30	糸状微生物の分類と同定に関する技術講習
	有機化学物質研究領域	1	山形大学農学研究科	18.5.15～ 19.3.30	アトラジン、ビスフェノール A の分析法習得
	生物多様性研究領域	1	(財)国際科学振興財団	18.6.1～ 19.3.30	植物成分の化学分析に関する技術講習
	生物生態機能研究領域	1	長岡技術科学大学工学部生物系	18.6.19～ 18.7.28	土壌環境下の細菌からの核酸抽出
	生物多様性研究領域	1	横浜国立大教育人間科学部	18.6.26～ 19.3.30	土壌分析およびデータ解析法
	生物多様性研究領域	1	山梨県森林総合研究所	18.7.3～ 18.7.7	土壌の性質の解析方法
	生物生態機能研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	18.7.21～ 19.2.28	土壌微生物相の PCR-DGGE 解析

研究課題制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期 間	研 究 課 題
技術講習	生物多様性研究領域	1	佐賀大学農学研究科	18.7.28～ 18.9.15	アレロパシー物質の単離・同定方法の習得
	生物生態機能研究領域	1	筑波大学大学院生命環境科学研究科	18.8.1～ 19.3.30	農業環境中に生息する微生物に対する情報化学物質の影響評価
	大気環境研究領域	1	福島工業高等専門学校	18.8.14～ 18.8.25	イネの穂温と穂周辺の群落微気象観測手法
	生物多様性研究領域	1	福島工業高等専門学校	18.8.14～ 18.8.25	アレロパシー活性を持つ植物の探索と利用
	大気環境研究領域	1	新潟大学農学部	18.8.14～ 19.2.28	高夜温・高CO ₂ 濃度下におけるイネの登熟過程の炭素分配に関する実験手法の習得
	生物多様性研究領域	2	東京学芸大学教育学部	18.8.16～17 18.8.28～29	フローサイトメーターを用いたタンポポ類の倍数性分析
	大気環境研究領域	1	福島工業高等専門学校	18.8.21～ 18.9.1	メッシュ気象値を用いた気象影響評価手法
	生物生態機能研究領域	1	日本大学薬学部	18.8.21～ 18.9.15	難分解性化合物の微生物分解機構の解析
	生物生態機能研究領域	1	福島工業高等専門学校	18.8.28～ 18.9.8	土壌微生物による環境汚染物質の浄化
	有機化学物質研究領域	1	岩手大学農学部	18.9.5～ 18.9.15	農薬などの有機化学物質の検査手法および生態系汚染リスクの評価
	生物生態機能研究領域	1	東京農大農学研究科	18.9.11～ 18.12.8	ギンラン菌根菌の分離・培養・同定
	生物生態機能研究領域	1	(株)関西ペイント	18.9.12	菌のイネ等への接種、発病調査
	農業環境インベントリーセンター	1	神戸植物防疫所	18.10.3～ 18.11.2	ハマキガ科ほか小蛾類の同定識別技術の習得
	生物生態機能研究領域	1	長岡技術科学大学工学部	18.10.10～ 19.1.31	有機塩素化合物分解菌の遺伝子解析
	物質循環研究領域	1	日本大学文理学部	18.10.16～ 19.1.31	茶園土壌中の溶存イオンの動態
	生物生態機能研究領域	1	島根大学生物資源科学研究科	18.10.30～ 19.11.1	微生物群集の DGGE 解析
	生物生態機能研究領域	1	奈良県農業総合センター	18.11.1～ 18.11.30	耐性菌の遺伝子診断技術
	生物多様性研究領域	1	東京農業大学国際食料情報学部	18.11.1～ 19.3.31	アレロパシー活性検定法の習得と植物生長調節物質の分析
	有機化学物質研究領域	2	韓国釜山大環境工学科	18.11.6～ 18.11.19	環境資料中の POPs の分析手法
	生物多様性研究領域	1	新潟大学教育人間科学部	18.11.7～ 19.11.9	押し葉標本からの DNA の抽出と、それらを用いたタンポポ属植物の雑種個体の判定
	生物多様性研究領域	1	新潟大学自然科学研究科	18.11.7～ 19.11.9	押し葉標本からの DNA の抽出と、それらを用いたタンポポ属植物の雑種個体の判定
	生物生態機能研究領域	1	農水省横浜植物防疫所	18.11.16～ 18.12.14	植物病原糸状菌の分子生物学的同定および識別手法の習得
	土壌環境研究領域	1	(財)日本きのこセンター菌叢研究所	18.12.4～ 18.12.13	乾燥松茸粉末の効率的酸分解方法及びストロンチウムの分離精製方法
	生物多様性研究領域	1	新潟大学教育人間科学部	18.12.11～ 18.12.13	押し葉標本からの DNA の抽出と、それらを用いたタンポポ属植物の雑種個体の判定
	土壌環境研究領域	1	新潟県農業総合研究所園芸研究センター	18.12.11～ 18.12.20	土壌カドミウムの分画および抽出法の習得
	有機化学物質研究領域	1	東京理科大学薬学部	18.12.11～ 19.3.31	GC/MS および LC/MS を用いた微量化学物質の分析法の習得
	農業環境インベントリーセンター	1	埼玉県農林総合研究センター園芸研究所	18.12.20～ 19.3.30	野菜類に寄生するアザミウマ類の同定法の習得
	生物生態機能研究領域	2	信州大学農学部	18.12.25～ 18.12.27	アーバスキュラー菌根菌および根部エンドファイトにおける菌類ウィルス (dsRNA) の探索

研究課題制度名	受入れ研究領域等	人数	派遣元	期 間	研 究 課 題
技術講習	土壌環境研究領域	1	筑波大学第二学群生物資源学類	19.1.4~ 19.3.31	炭素安定同位体比測定応用技術の取得
	生物多様性研究領域	1	新潟大学教育人間科学部	19.2.5~ 19.2.7	押し葉標本からのDNAの抽出と、それらを用いたタンポポ属植物の雑種個体の判定
	生物多様性研究領域	1	鳥取大学連合農学研究科	19.2.13~ 19.3.31	NMRを用いた土壌分析法の修得
	大気環境研究領域	1	長野県野菜花き試験場 佐久支場	19.2.26~ 19.3.2	地球温暖化に伴う農作物の収量変動等評価手法
	有機化学物質研究領域	1	山形県農業総合研究センター	19.3.5~ 19.3.9	水・メタノール抽出によるドリソリン類分析方法及び土壌や水中の微量なドリソリン類を分析する方法の取得
	農業環境インベントリーセンター	1	愛媛県農業試験場	19.3.5~ 19.3.9	愛媛県デジタル土壌図を活用した主題図作成
	生物生態機能研究領域	1	東京農業大学農学部	19.3.12~ 19.3.30	微生物の分類、同定
教育研究研修生	有機化学物質研究領域	1	東京農業大学農学研究科	18.4.3~ 19.3.31	「木質炭化素材を用いたトリアジン系除草剤汚染環境への分解菌接種技術の開発」 担当併任教員：高木 和広
	生物生態機能研究領域	3	筑波大学生命環境科学研究科	18.4.13~ 19.3.31	「新規資材による生体防御機能等の活性化機構の解明」 担当併任教員：石井 英夫
	生態系計測研究領域	1	東京農業大学農学研究科	18.4.3~ 19.3.31	「環境資源・環境負荷データの分類手法及び多変量解析手法の開発」 担当併任教員：三中 信宏
	生態系計測研究領域	1	筑波大学生命環境科学研究科	18.4.3~ 19.3.31	「リモートセンシング・地理情報システムを用いた農業環境資源の情報化と活用」 担当併任教員：井上 吉雄
	物質循環研究領域	1	東京工業大学総合理工学研究科	18.9.19~ 19.3.31	「農耕地における温室効果ガス発生抑制技術の定量的評価」 担当併任教員：須藤 重人

5. 大学との連携

(1) 連携大学院

筑波大学、東京大学、東京工業大学および東京農業大学とは、連携大学院方式による教育研究協力に関する協定が結ばれている。平成18年度は、合計19名の客員教員を派遣した。

(2) 連携講座

平成18年度は新たに東京大学大学院農学生命科学研究科と連携講座（エコロジカル・セイフティー学）を設置し、教授および助教授として5名を派遣した。また、豊橋技術科学大学と連携推進協定を締結し、連携・協力を開始した。

(3) (財)農民教育協会鯉淵学園

鯉淵学園との間に締結した「環境保全・循環型農業の実証研究」に関する教育研究協力に関するMOUに基づいて、当所から客員研究員8名を派遣して講義を実施し、実証ほ場での試験・研究を継続した。さらに、当所の新任研究職員の研修を鯉淵学園に依頼する等、連携・協力を推進した。

(4) 大学への委託

受託研究プロジェクトについては大学へ39件を委託するとともに、1件の研究課題を受託した。さらに、1件の共同研究契約に基づく共同研究を実施し、連携研究を強化した。

(5) 非常勤講師派遣

お茶の水大学等へ延べ17名の非常勤講師を派遣し、講義や実習を行った。

6 . 依頼同定、分析及び技術相談

行政、各種団体、大学等の依頼に応じ、研究所が有する高度な専門的知識が必要とされ他の機関では実施が困難な化学物質の分析（14件）、昆虫や微生物等の鑑定（41件）を実施するとともに、農業環境に係る様々な技術相談（255件）に対応した。